

## カリキュラム

機構施設名：岡山職業能力開発促進センター

実施機関名：株式会社アリオンシステム

(D)データ活用	データベースソフト活用	データベースを活用したデータ処理(基本編)
----------	-------------	-----------------------

コースのねらい	業務の効率化を目指し、表計算ソフトでは対応できない大量のデータを処理するために必要となるデータベース技術を理解し、基本的なデータベースの構築方法を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間(H)	
	1	データベースの概要	(1)データベースの概念 データベースの機能・特長について、Excelとの違いを確認しながら解説します。 (2)データベースの構造と機能【演習あり】 関係データベースについて、構造や機能の概要について解説します。 サンプルデータを用いて、抽出処理(クエリ)も行います。 (3)データベースの構築手順【演習あり】 関係データベースを構築する手順について解説します。	2.0
	2	データベースの設計	(1)テーブルの設計技法【演習あり】 テーブルの設計方法や、正規化を行う必要性について解説します。 実際にテーブルを設計する演習も行います。 (2)データの分類 数値型、テキスト型などのデータの種類について解説します。 (3)テーブルの作成【演習あり】 実際にテーブルの作成を行います。 外部データの取り込みについても学習します。	2.0
	3	抽出処理(クエリ)	(1)選択クエリ クエリとは何か、機能の概要について解説します。 (2)抽出条件の設定【演習あり】 クエリで様々な条件(単一条件、複数条件など)を指定し、テーブルからデータを抽出する方法について解説します。 (3)レコードの並べ替え【演習あり】 クエリで抽出したレコードを、優先順位を指定して並べ替える方法について解説します。	2.0
合計時間			6.0	